

ロッキード犯田中角栄弾劾、反動中曽根内閣打倒



日刊 勤労千葉

83. 1. 28

No. 1252

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

三里塚・国鉄決戦爆発、中江盛拳勝利で追撃せよ

一月二十六日、元首相の五億円収賄を裁くロッキード事件の論告求刑公判が開かれ、ロッキード汚職事件被告・田中角栄に対し、徴役五年、追徴金五億円の求刑が行われました。

また、この日「田中角栄弾劾・中曽根内閣打倒」の集会が全国で開かれ、勤労千葉は県労連主催の「千葉県労働者集会」に参加するとともに、幕張支部青年部は早朝より幕張本郷駅で、「田中弾劾」のビラマキを行いました。

中曽根内閣は政治危機を軍事大国化・改憲、警察支配でのりきる凶悪な内閣

田中角栄は、内閣総理大臣という地位を利用して数々の悪事を働いてきましたが、とりわけ航空行政の決定権を握る特権を利用したロッキード汚職事件は、歴史に残る最大の汚職事件といえます。田中は、一機数十億円もする航空機の売り込み競争につけこみ、ロッキード社・トライスターを全日空に売り込む工作をし、その見返りとして五億円の大金を手に入れたのです。

こうした悪質で恥ずべき犯罪を行った田中角栄が、いま公然と居直り、無実を主張し、自民党内最大派閥をひきいて再び権力の座に着こうとしているのです。

田中はロッキード判決のりきりをかけて中曽根を選び、中曽根は田中救済を約束して登場し、後藤田、泰野、山本、斉藤という内務・警察出身者、二階堂、加藤六月のロッキード犯で構成する内閣をつくりました。

中曽根内閣は、指揮権を発動し田中を救済するために元警視總監・泰野を法務大臣にすえ、労働者人民の怒りの爆発を圧殺・弾圧するために警察官僚で固め、軍事大国化・改憲、警察支配でのりきろうとする凶悪な内閣であります。

自民党の暗黒政治を許すな

金力、権力を利用し私腹をこやした、金権汚職と腐敗の元凶・田中角栄に対する「徴役五年、追徴金五億円」の求刑は当然であり、むしろ軽いと

いわざるを得ません。

なぜならば、われわれは低賃金、増税に苦しめられたうえに、仲裁々定も実施されず、借金やわずかな蓄えで食いつないでいるにもかかわらず、田中からは、地位、特権を利用しありとあらゆる悪事を働き、脱税のしたい放題をやりながらぬくぬくと生活しているのです。

われわれは腐敗した自民党政治に腹の底からの怒りを叩きつけ、「田中角栄弾劾・中曽根内閣打倒」を、年度末手当獲得、83春闘―三里塚二期着工阻止の闘いと結合させ、全力で闘おうではありませんか。

千葉でも「ロッキード弾劾集会」が開かれる

県労連主催、「反金権・政治倫理確立・田中角栄即時罷免・中曽根内閣糾弾千葉県労働者集会」は、この日、労働者福祉センターに約八〇〇名を集めて開かれました。

集会では、井原県労連議長が「田中角栄のロッキード汚職は大がかりで悪質な事件であり、今日の集会を日本の平和と民主主義を守る一里塚としたい。そのためにも四月統一地方選に勝利しよう」と述べ、さらに「83春闘は生活を守るために七〇のベースアップと一兆円減税を勝ち取るために全力で闘う」と挨拶しました。

そして、六月参院選にたつ糸久候補をはじめ、四月統一地方選を闘う候補者からの決意表明をうけ、最後に「集会宣言」を採択し、集会は盛会のうちを終了しました。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

交渉速報

82年度新賃金精算払い決定！
精算日 2月28日以降準備出来次第

尚、配分詳細は別途。